

令和7年度 第2回横手市スポーツ推進審議会 議事録

- 1 日 時：令和8年3月23日（月）午後1時30分～午後3時
- 2 場 所：横手市条里南庁舎 会議室
- 3 出席者：9名（うち委任出席2名）

鶴田 有司	一般財団法人横手市スポーツ協会 会長
佐藤 健司	横手市中学校体育連盟 会長（委任出席）
大石 照彦	横手市小学校体育連盟 会長
柿崎 敬子	横手市スポーツ推進委員会 委員長
小野 正伸	横手市スポーツ少年団本部 本部長
渡部 卓	総合型地域スポーツクラブ代表
湯浅 勝則	一般社団法人横手市医師会（委任出席）
大坂 智実	横手市市民福祉部 部長
山石 均	横手市建設部 部長

【議事録】

1 開会

（進行）教育総務部スポーツ振興課 高橋 正彦 副主幹

委員9名のうち出席7名、委任出席2名。

横手市スポーツ推進審議会条例第6条第2項の定めにより、委員の過半数が出席していることから、会議が成立していることを報告する。

2 会長あいさつ

鶴田 有司 氏（一般財団法人横手市スポーツ協会 会長）

横手市立体育館がいよいよオープンを迎える。先日、館内を拝見する機会があり、館内も大変すばらしい建物となっている。実際に活用するとさらに有効度の高い体育館になると期待している。また、現横手体育館は、先日の議会で条例改正が議決され、もうしばらくの間は運営していくこととなった。新アリーナをはじめ、市内のスポーツ施設を有効活用しながら、引き続き、横手市のスポーツ推進に努めていただきたい。

3 報告案件

（進行）横手市スポーツ推進審議会 鶴田 有司 会長

報告第1号：令和7年度スポーツ関連事業等について

（資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 出浦 萌恵 主任）

報告第2号：グリーンスタジアムよこてスコアボード回収工事

（資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 太田 雄太 副主査）

：（天皇賜杯第80回全日本軟式野球大会）

（資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 高橋 正彦 副主幹）

報告第3号：横手市市制施行20周年記念事業について

（資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 佐々木 雅昭 副主査）

報告第4号：第8次横手市スポーツ推進計画について

（資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 進藤 倫啓 課長）

・質疑：なし。

4 議事

（進行）横手市スポーツ推進審議会 鶴田 有司 会長

議案第1号：令和8年度スポーツ関連事業等（案）について （承認）

（資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 佐々木 雅昭 副主査）

・質疑：大石 照彦 委員

単年度開催の事業に新たに予算計上している横手市スポーツ振興大会事業等補助金について、すでに大会等の内容は決まっているものか。

・回答：教育総務部スポーツ振興課

これまでは、大会や事業を誘致するたびに個別に内部協議を行い予算化してきたが、横手市立体育館の新設やグリーンスタジアムよこてのスコアボード改修工事も完了し、今後、様々な大会で指定されているので、当該補助金150万円の内訳としては、50万円程度の大会等を3件というスタイルで準備をしている。当市としては、制度をきちんと定めたいうえで取り扱っていきたいと考えている。参考までに、秋田県ではこういった大会を誘致した場合100万円上限の補助金制度がある。また、秋田市では県の半額の50万円上限という補助金設定をしており、当市もそれと同等程度の補助金を計上しているということ

・質疑：大坂 智実 委員

スポーツ合宿誘致事業の補助金50万円は、誘致に関する経費か。または、合宿に来ていただいた団体等へ補助される経費か。

・回答：教育総務部スポーツ振興課

合宿に来ていただいた団体等への補助金となる。

議案第2号：横手市立体育館の運営等について （承認）

（資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 川越 正輝 副主査）

・質疑：大石 照彦 委員

① 駐車場の件について。アリーナ観客数に対して現在整備されている駐車場だけでは足りていないように思うが。近隣の商業施設等との連携についてどのような状況か。

② 受付システムはどういったもので、いつから始まるか。一般の受付。

③ 無料Wi-Fiの設備は整っているか。

④ 常設のショップ（カフェ等）はあるか。

・回答：教育総務部スポーツ振興課

① 秋田ふるさと村様との間で相互のスケジュールの共有をし、適宜意見交換を行っている。秋田ふるさと村様の駐車場の利用に関しても好意的な回答をいただいている状況である。また、今後、必要に応じて基本的には主催者の協議により駐車場の使用はなされていくが、引き続き、指定管理者と情報共有しながら、進めてまいりたい。

② 一般予約の受付は、令和8年6月からの受付開始を予定している。6月に7月、8月の随時予約を開始。また、6月に9月の抽選予約を予定している。詳細については、現在、指定管理者と詰めているところなので、4月または5月には、具体的な運用が可能と思われる。

③ 無料Wi-Fiの環境整備は行う。第1アリーナ周辺、コンディショニングルーム、スタジオ、会議室第1・2にはそれぞれ個別のパスワードを設け設置予定である。

- ④ 指定管理者の自主事業としての体制となる。現段階でショップの想定はしているが、場所等については、引き続き、指定管理者と協議しながら検討していく予定である。

・ 質疑：山石 均 委員

新体育館までのアクセスする方法について。横手 I.C. や国道 13 号線からなど、アクセス方法がいくつかあるが、新体育館の位置情報はまだカーナビにも出てこないため、遠くから来場する方は意外と体育館の位置がわからなかったりすることが考えられる。例えば、QR コードを活用するなど、駐車場に入る前の段階で、来場者が戸惑わないような工夫も検討いただきたい。建設部では、ホテルルートイン横手インター前から秋田ふるさと村入口交差点のまでの舗装整備を 6 月まで完了させる予定である。それ以外にも新体育館周辺市道の外側線なども整備していく計画である。大会や事業、イベント内容によっては駐車場入口に警備員が配置されることになると思うが、駐車場に入ってから案内周知方法等も今後併せて検討していただきたい。

・ 回答：教育総務部スポーツ振興課

横手市内の方であれば、国道 107 号線や国道 13 号線から秋田ふるさと村を目指して来場されることが想定される。市外や遠方から来場で高速道路を利用される方については、おそらく、横手 I.C. を利用される方が大半を占めることが想定されるが、横手北スマートインターからのアクセス周知については、今後検討してまいりたい。また、主催者側の判断とはなるが、駐車場の埋め方については、例えば、「遠くの駐車場から埋めていく」などの工夫も必要となることも考えられる。駐車場の数については、新体育館の駐車場で 350 台～360 台程度、隣接する赤坂総合公園内施設の駐車場も含めると約 1,000 台の駐車が可能である。また、少し離れてしまうが横手市役所条里南庁舎前も数百台の駐車が可能である。先程の回答の補足となるが、イオンスーパーセンター横手南店とも協議を行ってきた経緯があり、大規模な大会や事業、イベントを開催する際の駐車場利用については、承諾をいただいている。

・ 質疑：鶴田 有司 委員

通常利用の際の、新体育館のメイン駐車場入口はどこになるか。

・ 回答：教育総務部スポーツ振興課

秋田県の備蓄倉庫脇の入口がメインとなることが考えられる。

5 その他

(教育総務部スポーツ振興課)

① スポーツ推進審議会の開催時期について。

これまでは、年度末に開催し、当該年度の事業報告と次年度の事業及び予算説明を行っていましたが、年度末では当該年度事業実績が未確定ということと次年度の事業内容及び予算についても3月議会が終わってからということで実質報告案件に近いという状況になっている。そこで、令和8年度からは、例えば、夏ごろに確定した前年度実績報告をさせていただき、その内容を活かして次年度の事業内容の見直しや検討をし、予算編成にとりかかる前に推進審議会を開催することができれば、より本会が有効に機能するのではないかと考えている。そして、年度末には委員の皆様からいただいたご意見を基にした事業及び予算内容の確定したものを報告するという流れになるかと想定している。ついては、こういった検討を事務局内で行っているということと、開催サイクル見直しの可能性について、ご承知おきいただきたい。

② 令和8年度のスポーツ振興課の係体制について。

現在、スポーツ振興係と新体育館準備係の2係体制となっている。令和8年度からも2係体制は変わらないが、新体育館準備係が解散となるため、スポーツ振興係と施設係の2係体制となる。

③ スポーツ推進審議会委員について。

年度の入れ替えに伴い、委員の皆様におかれましても所属団体等の役員変更及び推薦等により委員が変更となる場合は、お知らせいただきたい。

6 閉会